



し せい 至 誠

種子島中央高等学校
生徒指導部より
令和2年度第3号
令和2年12月24日発行

1 「明日」は「明るい日」

コロナに始まり、コロナに終わった令和2年でした。今まで通りのことができなくなり、気持ちが落ち込むこともあったかもしれません。ですが「明日」は「明るい日」。どうか、みなさん、明るい未来を思い描き、明るい気持ちで新年を迎えてください。

『ことば絵本 明日のカルタ』
倉本美津留 著



2 冬休みの心得

冬休みだからといって、ルールや規則が変わるわけではありません。学校でのルールに則った行動をしましょう。次に記載するのは、冬休みに特に注意すべき事柄です。

- 1 規則正しい生活や健康管理に心がけること。年末年始の暴食・睡眠不足・新型コロナウイルス・インフルエンザ等に留意しよう。歯科治療が必要な生徒は必ず治療し、健康な状態で一年のスタートを！
- 2 アルバイトは必ず許可を受けること。無許可や夜間アルバイトは禁止。
- 3 危険箇所への立ち入りをしないこと。
- 4 スマートフォン等によるインターネットやSNS等の不適切な利用はしないこと。
- 5 無断外泊や夜間徘徊（午後9時以降）、深夜徘徊（午後11時以降）、問題行動（喫煙・飲酒等）をしないこと。
- 6 交通マナー・ルールを守ること。
- 7 男女交際は自分も相手も大切にすること。
- 8 お年玉等の金品をもらう機会が増えることから、トラブルも発生しやすくなります。お金の管理についても計画的に行うこと。

3 緊急連絡先

万が一、事故や問題が発生した際は直ちに連絡を！

電話番号	学校 担任	0997	—	24	—	2401
			—		—	

※始業式には頭髪服装指導があります。新年最初の節目の式典です。ふさわしい身だしなみで出席しましょう。

誰もが安心して過ごせる学校に

人権について考える「人権週間」の取組として、本校では11月30日から12月3日まで朝読書の時間に人権に関するコラムを読み、8日の人権教育統一LHRで「世界人権宣言」を基に、私たちの周りに存在する様々な差別問題やその解決方法について考えました。自分の中の「当たり前（思想や価値観）・好み（趣味）」の基準に合わない物・人に遭遇した時に、差別し排除するという態度が、人類の歴史において悲劇を引き起こし、繰り返してきたということは皆さんも知っているでしょう。皆さんのクラスではどのような考えや意見が共有・交換されたでしょうか。また、どのような感想を持ちましたか。

学校は社会の縮図です。そこに所属する人の中で、ひとりとして同じ人はいません。みんな違って、それでいいのです。同時に、全ての人が共存できる場所でなければなりません。誰もが安心して過ごしやすい学校にするには、どうすればよいでしょうか。

例えば、授業に関して、「友達と話をしながら受けたい」という人もいれば、「静かな環境の中で集中して受けたい」という人もいます。また、休み時間の過ごし方について、ある人は、「友達とワイワイ楽しく過ごしたい」と考え、別な人は「静かに過ごしたい」と考えるかもしれません。前者の授業に関しては、高校生の皆さんなら、学習する権利が保障されるのはどちらか、どちらの側の権利が優先されるべきか分かるでしょう。では、後者の休み時間に関しては、どうでしょうか。これについては、少し難しいところです。できれば両方が満足できる状況を作り出したいところです。しかし、ここで考えてみてください。あなたの快適さや楽しみは、誰かの苦しみの上に成り立っていませんか。誰かに不快な思いをさせていませんか。学校はあなたの部屋、自宅ではありません。多様な人々が集まって共同で活動をする場所です。大部分の人が妥協やある程度の我慢をして、周りと折り合いをつけていくものです。それが学校（社会）です。社会人になる前に、「周りをよく見て、今、自分はやるべきか」考え、実行に移せる力を養いましょう。そして、ぜひ、「他人の痛みが分かる人」になってほしいと思います。

そうやって周りとうまくやっとうまくと努力を重ねても、どうしても相性の合わない人や分かり合えない人がいるかもしれません。それは大人も同じです。そういう時は、「程よい距離（cool distance）」を保つことです。皆さんが幼い頃に言われていたであろう「みんな仲良く」は不可能なのです。だからと言って、無視したり、悪口を言ったり、からかったり見下したりしてはいけません。無理に仲良くする必要はありませんが、せっかく縁あって同じクラス、学年、学校にいるのですから、せめて挨拶—「おはよう・またね」「ありがとう」「ごめんね」—はできるようにしたいものです。これも、社会人としての最低限のルールです。

全ての人に人権があり、保障されなければなりません。自分のことも周りの人のことも大切にして、誰もが安心して過ごせる学校にしていきたいと思います。

